

私たちがめざすもの それは...

ゆたかな緑 きれいな水 いきた大地

特定非営利活動法人 水環境研究所

水 それは奇跡の地球からの「恵み」
水 それはあらゆる生命の「みなもと」
水 それは私たち生き物の「宝もの」
私たちは、水の豊かで健全な環境を守る活動を続けています。

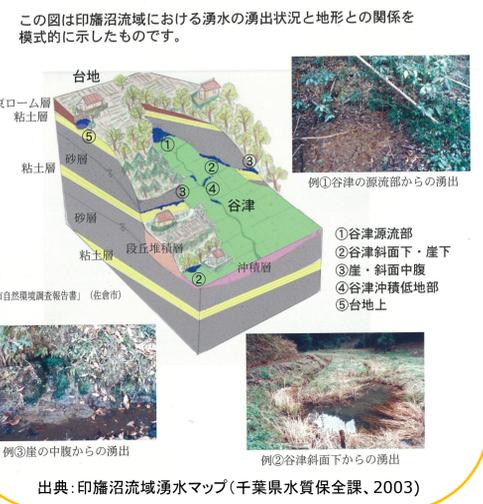
水環境研究所について

私たちは、水環境における湧水の役割を広く知ってもらうため2004年に設立し、発信を続けてきた団体です。印旛沼に面した佐倉市を拠点として、湧水をとりまく水環境の保全のための調査研究や啓発活動を行っています。
設立：2004年（平成16年）10月10日
会員：23名
URL：<http://www.wakimizu.org/>
E-mail:office_iwe@wakimizu.org

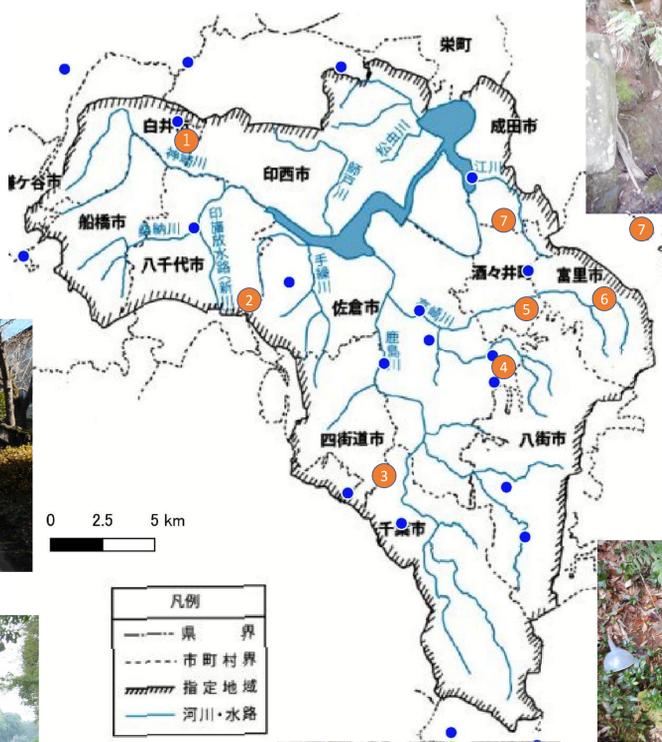
印旛沼流域の湧水とその特徴

印旛沼の水源の約1/3は流域内の湧水とされています(*1)。下総台地にしみこんだ雨水は地下水となり、「谷津」と呼ばれる谷や台地の崖端に湧水として流出し、たくさんの支川を經由して、印旛沼を潤しています。ひとつひとつの湧水の量は僅かですが、その一滴一滴が台地のいたるところから集まることによって、沼の豊かな水を育みます。水は人と自然が共生する里山、生物多様性の維持に重要な役割をはたしています。しかし、谷津田の後継者不足や開発による谷津の消滅により、かつての里山風景は失われつつあります。*1：佐倉市自然環境調査報告書（佐倉市、2000）

印旛沼流域の湧水の湧出状況



1 武西の湧水 (印西市)



7 大仏頂寺の弘法の瀧(酒々井町)



6 天神谷津の湧水(富里市)



2 加賀清水 (佐倉市)



3 吉岡の湧水 (千葉市)



印旛沼流域湧水マップ

背景マップの出典：「印旛沼水質保全協議会 印旛沼について」



印旛沼流域の湧水の硝酸性窒素濃度の分布



印旛沼流域の湧水量の状況



印旛沼流域の湧出地形

わき水の仲間になりませんか？
会員募集中！
私たちと一緒に湧水調査をしてくれる会員を募集しています。水の織りなすふるさとの景観や水循環の不思議に興味のある方、体験参加も大歓迎です。
(問合せ・お申し込み)
事務局：080-6515-6497 (担当岩井)
E-mail：office_iwe@wakimizu.org

湧き水とともに・・・水環境研究所の歩み

2000 佐倉市自然環境調査湧水専門調査員
2001 千葉県自然環境研究会
2004 特定非営利活動法人水環境研究所
2010 「ちばの湧水めぐり」発行
2015 第4回印旛沼・流域再生大賞受賞
2020 2021 リーフレット「印旛沼の湧水めぐり」発行

湧水百選調査
湧水モニタリング調査
手繰川水環境調査
印旛沼流域定期湧水調査
畔田沢調査

野外の調査研究
湧水の協働調査

公民館主催のセミナーに講師派遣
外部講師による公開学習会